

令和6年度 出雲市市民協働事業支援補助金 採択事業一覧  
(GOGOチャレンジ補助金)

事業名・事業主体	担当課	総事業費	採択補助額	主な事業内容
1 町づくり(桜の名所づくり) 【見々久畑町内桜植栽推進委員会】	自治振興課 中山間地域振興室	810,000円	393,000円	見々久町の知名度向上とともに過疎感を払拭し、魅力ある町自慢を押し進め住民の定着を図る。 見々久町に桜の名所があることを多くの方々知ってもらい、花見シーズン中に花見客で賑わいをもたらす。また、四季を変えて地として整備し、年間通して市民が交流を深める場とする。 R6:20周年記念事業 阿波踊り 定例:草刈、チラシ作成、会場設営
2 廃校を使った地域コミュニティづくり 【サードプレイス】	自治振興課 中山間地域振興室	610,000円	322,000円	廃校を中心とした地域内・地域間交流の創出を目指す。事業実施により自治協会との連携により地域コミュニティの活性化が図られ、廃校の利活用方法の一助となる。 また、地域の人間関係の希薄化が進み、社会的な孤立感が拡大する中で、廃校を利用して家庭と職場以外の第三の居場所の創設を目指す。 R6:大人の学校【1日限定】 (R5マルシェ来場者約1300人)
3 第2回 宍道湖サマーフェス 【ミライへのたねまき】	自治振興課 中山間地域振興室	777,000円	393,000円	中山間地域の人口減少により、地域の衰退が進み地域行事の実施が困難になっている中、自治協会の枠を超え中学校校区の地域において、担い手不足を補い地域行事の開催や様々な世代の交流の創造を目指す。 R6:宍道湖サマーフェス
4 出雲市小学生俳句コンクール 【出雲市小学生俳句コンクール実行委員会】	文化スポーツ課	393,000円	211,000円	これまでの小学生俳句コンクールの作品から、子どもたちは日常の小さな気づきから好奇心をいだし、観察し想像して俳句を読んでいる様子が分かった。この事業を継続し、物を見て適切に表現できる子供たちが育つのではないかと考え、本事業を実施する。 (R5実績:1,418人、2,229句)
5 出雲eモータースポーツグランプリ 【NPO法人山陰自動車文化振興会】	文化スポーツ課	870,000円	393,000円	年齢や性別、身体能力を問わないeスポーツを通じて、様々な年代の交流が生まれる。先進性のあるeモータースポーツを開催し、eモータースポーツ=出雲を構築し、新たな文化の発信と地域活性化を目指す。 また、高齢者の認知機能の低下予防効果も認められているeスポーツをPRL、競技人口の拡大を図る。 (R5参加者:110名 大人75、子ども11、見学者20、スタッフ4)
6 わんにゃんふえす2024 【NPO法人 アニマルレスキュードリームロード】	環境政策課	780,000円	500,000円	犬猫の殺処分をなくし、飼えなくなったり取り残されたりする犬猫がいなくなる社会を目指し、人の意識を変え、動物と上手に共生できる出雲市に向けて活動する。 全国で活動している方の講演(学校数校、ライブハウスアポロ)
7 多伎地域元気事業 【多伎元気会】	多伎行政センター	774,000円	500,000円	多伎地域の人口減少、高速道路の開通に伴う交通量の減により、地域が衰退していくことが懸念されている。ここを訪れた人が「また来たい」「住んでみたい」と思える「まち」、住んでいる人が「住み続けたい」「いつか帰ってきたい。」「まち」にしたいことを目的とする。 年間を通し各種事業を開催し、多伎元気会新聞やホームページ等による情報発信を行う。 ①新聞発行 ②ふるさとミーティング(小学6年) ③土のう詰め大会 ④炭焼き・まき割り体験⑤サウナフェス ⑥海辺のTシャツアート ⑦クリスマスコンサート ⑧たき火体験など
8 池上彰と語る令和のくいきき神話 ～IT企業進出による 出雲の新しいまちづくり～ 【いずもの未来を語る まちづくり委員会】	情報政策課 デジタル戦略室	1,545,000円	500,000円	市の「デジタルファースト推進計画」にあるデジタルの力を活用した「市民サービス」「まちづくり」「産業・観光」の取組に向けて、デジタル化による便利で快適な暮らしや新しいまちづくりの市民意識・イメージを深め、デジタル化による地域課題の解決のきっかけになる第一歩として事業を実施する。 R6:池上彰氏の講演、地元IT企業者とのパネルディスカッション等 12月1日
9 万九千神社春祭り「大なほらひ」 【万九千神社春祭り 「大なほらひ」実行委員会】	商工振興課	661,320円	393,000円	万九千神社春の例大祭にあわせ、出雲の地酒と食材の旨さ、豊かさ、直会の楽しさなどを周知する共に、酒造りや農業、飲食業に従事する人々の研鑽とさらなる事業発展、地域振興、観光振興を目的として、地元有志メンバーでイベントを開催する。 出雲酒造協会の協賛による地元4蔵の地酒の振る舞いにより地酒及び酒文化に慣れ親しみ、酒造業の発展を図る。 R6:5月4日(土) イベント内容:市内酒造4蔵の鏡開き、マルシェ、ステージイベント(神楽・パフォーマー)、金魚すくい、スーパーボールすくいなど
10 賑わいのある商店街の実現を目指した 高校生アイデアコンテスト事業 【出雲市高校生チャレンジ実行委員会】	商工振興課	625,000円	500,000円	市が実施したまちづくりの高校生アンケート調査の報告にある「賑わいのある商店街」の実現に向けて、高校生の主体的な地域づくりの参画を促し、商店街の空き店舗を利用したアイデアを募集、実践する機会を設ける。 R6:アイデア募集、外部講師の勉強会 10月実践
11 ひとり親家庭の子ども支援事業 【特定非営利活動法人 しまね子ども支援プロジェクト】	福祉推進課	2,764,000円	500,000円	貧困状態にある貧困状態にあるひとり親家庭に直接食料品や日用品等を届けられる環境を整えるとともに、供給力を強化することで貧困のスパイラルから抜け出す子どもを増やす。 マンスリー会員:200名
12 いずも多文化ひろば2024 【多文化”結”の会】	政策企画課 文化国際室	566,300円	393,000円	出雲市内外の多文化共生の活動を広く知ってもらおうと、言葉や文化を超えて活動体験、交流、相談などができる場を設け、連携・協働、活動参加のきっかけを作り、多文化共生のネットワークを広げていくため「いずも多文化ひろば」を開催する。 言語や文化の違いに関わらず誰でも参加できる「包摂的な場」の継続設置を目指し、まずは特定の国・地域の人々とオンラインで結んだ交流イベントを開催する。

合計	11,175,620円	4,998,000円
----	-------------	------------